

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の事業実施結果及び効果検証

No.	交付対象事業の名称	担当課係	事業計画の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【単位：円】			事業実施結果	効果検証
							臨時 交付金	その他		
1	かほくほくほく 応援券発行 事業	商工 観光 課 地域 産業 振興 係	①新型コロナウイルス感染症の拡大を受け落ち込む町内の消費活動に対し、町内事業所・飲食店で活用できる商品券を町民に交付することで、地元消費の拡大と地域経済の活性化を目的とする。 ②町民1人当たりへの3,000円分の商品券及び事業委託料 ③対象数:18,000件 単価:3千円 委託事務費 6,900千円 ④全町民	R3.4	R3.10	58,094,122	58,094,122	-	・商工会へ委託し、商品券(町民一人当たり3,000円)を17,683名の町民へ発送し、17,077件の商品券が使用された。	3千円×17,077件=51,231,000円分の商品券を町内事業者にて利用してもらうことで、町内経済活動の回復に寄与した。 ※全町民への配付で、消費者支援ができ、町内で消費することにより事業者支援の両立ができた。(河北町商工会の検証)
2	福祉施設等 新型コロナウイルス感染症 対策事業	健康 福祉 課 社会 福祉 係	①町内の福祉施設における感染症防止対策への支援を目的とする。 ②福祉施設への補助 ③対象施設48件×50千円+対象者割3,153千円 ④町内の福祉施設	R3.4	R4.3	5,553,000	5,553,000	-	町内の福祉施設及び救護施設において新型コロナウイルス感染症を防止し、安定した福祉サービスを提供できるよう感染防止のための物品購入経費に補助した。 (50,000円+利用者×2,000円)	各施設の新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、安定した福祉サービスの提供に寄与した。
3	PCR検査支 援事業	健康 福祉 課 健康 づく り係	①町民のコロナ感染に対する不安を払拭することを目的とする ②町内施設において自己負担が必要となるPCR検査を受検した者に対する支援 ③245人×2,500円=613千円 150人×1,900円=285千円 ④自己負担を必要とするPCR検査を受検した町民	R3.4	R4.3	437,500	437,500	-	新型コロナウイルス感染症に不安を持つ無症状の方に対し、山形県PCR自主検査センターで実施した175人の方に検査費用を助成した。	検査費用を助成し経済的な負担を軽減することで、無症状の感染者からの感染拡大防止に寄与した。
4	河北町持続 化支援事業	商工 観光 課 地域 産業 振興 係	①新型コロナウイルス感染症により、直接または間接的にかかわらず経営悪化の影響を受けた町内中小企業に対して、事業継続を後押しする ②令和3年3月から5月の売り上げが、前年もしくは前々年の同月と比べの30%以上下回る町内中小企業等に対して給付(上限300千円) ③185千円×119社=21,948千円 ④町内中小事業者・小規模事業者・個人事業者	R3.4	R3.7	21,948,000	21,948,000	-	・町内の中小事業者等119件に対し、総額21,948千円の支援金を交付した。	・支援金の支給を受けた事業所全件が、令和4年8月現在事業を継続しており、各事業所の事業の継続に寄与した。 ※長引くコロナの影響対策として、国策を補完するうえで効果的だった。(河北町商工会の検証)
5	河北町公共 施設衛生環 境整備事業	生涯 学習 課 生涯 学習 係	①新しい生活様式の実践に向けた感染防止対策として町内外の利用者がいる町の文化施設において、手洗い場の自動水洗化とともに、和式トイレを蓋付き洋式化に変更し感染リスクを回避する。 ②工事請負費 ③手洗い場自動水洗化 34か所:3,201千円(うち1,201千円) 洋式トイレ改修 19か所 :16,269千円(うち16,269千円) ④サハトベに花	R3.10	R3.12	17,470,000	17,470,000	-	・総合交流センターサハトベに花で、手洗い場の水栓を自動水栓に28か所、プッシュ式立水栓に6か所交換したほか、トイレを和式トイレから洋式トイレに19か所変更し、洋式便座の交換を13か所で行った。	・手洗い水栓を自動水栓等に交換することで、接触する機会を減らし、トイレの蓋つき洋式化で飛沫拡散を抑え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防いだ。

No.	交付対象事業の名称	担当課係	事業計画の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費 （実績額） 【単位：円】			事業実施結果	効果検証
							臨時 交付金	その他		
6	河北町飲食業等持続化支援事業	商工観光課 地域産業振興係	①新型コロナウイルス感染症により、直接または間接的にかかわらず経営悪化の影響を受けた町内中小企業に対して、事業継続を後押しする ②令和3年7月から9月の売り上げが、前年もしくは前々年の同月と比べの30%以上下回る飲食店及び飲食店への卸を行っている中小事業者等に対して給付（上限300千円） ③165千円×33社＝5,424千円 ④町内中小事業者・小規模事業者・個人事業者	R3.10	R4.3	5,424,000	5,424,000	-	・町内の飲食関連事業者33件に対し、総額5,424千円の支援金を交付した。	・支援金の支給を受けた事業所全件が、令和4年8月現在事業を継続しており、各事業所の事業の継続に寄与した。 ※特に疲弊が著しい業種に絞った事業だったので、極めて効果的だった。（河北町商工会の検証）
8	指定管理者支援事業	商工観光課 観光振興係	①新型コロナウイルス感染症影響により利用者が減少するなど厳しい経営状況が続く中で、感染予防対策に配慮しながら、町民サービスの維持を図るために管理運営業務を継続している指定管理者を支援することを目的とする。 ②利用料金制を採用し、管理運営にかかる経費の全部を当該利用料金で賄っている公の施設で、コロナ禍において感染予防対策に配慮しながら、施設運営を継続し収入に対し、その超過した費用を基礎として管理運営業務に要する経費を支援するもの ③指定管理施設における利用料減収額を上限とする中で町予算に計上する額 指定管理施設 ひなの湯（減収見込み額：37,000千円）：支援額 27,000千円 指定管理施設 ひなの宿（減収見込み額：19,320千円）：支援額 12,000千円 ④べに花の里振興公社	R3.9	R4.3	39,000,000	38,714,378	285,622	指定管理者の施設運営に要する経費として、39,000,000円を支出した。	支援を受けた指定管理者が、令和4年8月現在施設運営を継続しており、町民サービスの維持に寄与した。
9	河北町公共施設衛生環境整備事業（再掲）	生涯学習課 生涯学習係	①新しい生活様式の実践に向けた感染防止対策として町内外の利用者がいる町の文化施設において、手洗い場の自動水洗化とともに、和式トイレを蓋付き洋式化に変更し感染リスクを回避する。 ②工事請負費 ③手洗い場自動水洗化 34か所：3,201千円（うち2,000千円） 洋式トイレ改修 19か所：16,269千円（うち0円） ④サハトベに花	R3.10	R3.12	2,000,000	2,000,000	-	・総合交流センターサハトベに花で、手洗い場の水栓を自動水栓に28か所、プッシュ式立水栓に6か所交換したほか、トイレを和式トイレから洋式トイレに19か所変更し、洋式便座の交換を13か所で行った。	・手洗い水栓を自動水栓等に交換することで、接触する機会を減らし、トイレの蓋つき洋式化で飛沫拡散を抑え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防いだ。
10	河北町米作農家支援事業	農林振興課 農業振興係	①新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴い、外食需要が激減し米価が下落した状況を踏まえ、営農負担の軽減による農業者の生産意欲を喚起し農業経営の安定を図り、町の主要産業である米作農家を支援することを目的とする。 ②補助対象者、対象面積に対し、主食用米作付面積10aあたり2,000円を交付 ③90770a×2000円＝18,154千円 ④町内の米作農業者	R3.12	R4.3	18,153,800	16,501,000	1,652,800	新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴い、外食需要が激減し米価が下落した状況を踏まえ、458件の農家へ10aあたり2,000円を交付した。（計画記載の成果目標：次期作への稲作農家継続率99%）	令和4年度も対象者全ての農家が意欲をもって作付けした。